

1 台風や豪雨災害の対策について

ただいまの 小林 ゆう 議員のご質問にお答え申し上げます。

沼田市では、災害発生時における円滑な防災活動が行えるように各地域持ち回りで、年1回地域防災訓練を実施しています。

また、隣近所の人達が協力し助け合い、町や地域の安全を守る防災活動を行う自主防災会の設立を進め、連絡方法や避難場所の確認など地域ぐるみの防災活動を自主的に行うことによって、災害発生時に隣近所の人たちが、安全に素早く避難できる組織づくりを進めています。

なお、市では、自主防災会の活発な活動を支援するため、防災講座や防災訓練等の活動支援も実施しています。

防災の基本は、自分の身は自分で守るという「自助」ですが、自分一人では限界がありますので、その場合には、家族や地域コミュニティーで助け合う「共助」が大切となります。そのほか、避難所の開設や災害復旧など行政が行う「公助」があります。

防災対策として、この「自助」「共助」「公助」がバランス良く機能することにより、被害を最小限に抑えることが出来ると考えています。

以上申し上げまして、小林^{こばやし} ゆう 議員のご質問に対する答弁と

させていただきます。